

# CAD利用技術者試験 ガイダンス **1級** **2級**

平成23年度 (保存版通年使用)

<http://www.csaj.jp/cad/>

平成23年度  
ガイダンス



# CONTENTS

CSAJ/ACSPとCAD利用技術者試験について	3
CAD利用技術者試験1級・2級の概要	4
試験会場の申請	8
各種規定	13
様式第1号 試験会場認定申請書(新規)	15
様式第2号 試験会場施設報告書	16
様式第3号 CAD試験会場に関する資料1(写真1)	17
様式第3号 CAD試験会場に関する資料1(写真2)	18
様式第4号 CAD試験会場に関する資料2(案内図)	19
様式第5号 認定事項変更届	20
様式第7号 試験実施責任者変更届	22
CSAJプライバシー・ポリシー	23

# CSAJ/ACSP と CAD 利用技術者試験について

## ■ 社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)について

社団法人コンピュータソフトウェア協会(以下、CSAJ)は、昭和 57 年 5 月、前身の「日本パソコンソフトウェア協会」として設立されました。昭和 61 年 2 月の社団法人化(通商産業省[現経済産業省]より認可を得る)を期に、名称を「社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会」とし、さらに平成 18 年には社団法人化 20 周年を記念して現在の名称へ変更し、今日に至っています(平成 23 年 1 月現在、総会員数約 460 社)。  
CSAJ Web ページ <http://www.csaj.jp/>

## ■ 一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)について

一般社団法人コンピュータ教育振興協会(以下、ACSP)は、社団法人コンピュータソフトウェア協会(以下、CSAJ)を母体として平成21年2月に設立された非営利法人です。

ACSPでは、「CAD利用技術者試験」と「会計ソフト実務能力試験」の共催団体として、引き続き両試験の運営業務を行い、本事業を通じて学生および社会人の自己啓発意欲向上や就・転職等の支援活動を行ってまいります。

ACSP Web ページ <http://www.acsp.jp/>

## ■ CAD 利用技術者試験制度について

平成22年度に試験制度創設20周年を迎えたCAD利用技術者試験は、平成2年10月に「CADインストラクター認定試験」として創設し、平成6年6月より現在の「CAD利用技術者試験」へ名称を変更して現在にいたっています。CAD利用技術者試験は、現在までに延べ50万人以上の総受験者を得て、認定会場(CAD利用技術者試験センターが正式に認定した大学・専門学校・スクールなど)の数も全国で600校以上(平成23年1月現在)にわたり、わが国有数のIT関連試験として広く認知されています。

CAD利用技術者試験は、以下の3種類の試験を通じてCADを利用した知識・スキルを明確化し、一定水準に達している受験者に対して評価・認定を行うものです。

### ・CAD利用技術者基礎試験

これからCADを本格的に学ぶことを目的とした、3ヵ月程度の就学者を想定して行います。

### ・CAD利用技術者試験 1級(建築)/1級(機械)/1級(トレース)・2級

2次元系のCADシステムを利用し、主として設計・製図業務に従事し、1年以上の就学・就業経験(2級および1級(トレース)は半年以上)を有する方を想定して行います。

### ・3次元CAD利用技術者試験 1級・準1級・2級

機械系・製造系の3次元CADシステムを利用し、主として設計・製図業務に従事し、半年以上の就学・就業経験を有する方を想定して行います。

CAD利用技術者試験公式Webページ <http://www.csaj.jp/cad/>

**3次元 CAD 試験・基礎試験における試験会場認定基準および募集概要は、本書(1級・2級 CAD 利用技術者試験ガイド)に記載した各種規定や内容と異なりますのでご注意ください。**

# CAD利用技術者試験1級・2級の概要

## 実施団体

共催/社団法人コンピュータソフトウェア協会  
一般社団法人コンピュータ教育振興協会

## 試験名/資格

CAD 利用技術者試験 1 級(建築)  
CAD 利用技術者試験 1 級(機械)  
CAD 利用技術者試験 1 級(トレース)  
CAD 利用技術者試験 2 級  
※従来の 1 級合格者「CAD 利用技術者」および平成 19 年度以前の 2 級合格者「CAD 利用技術者補」の称号は継続されます。

## 受験資格

1 級(建築/機械/トレース)は、2 級有資格者および過去の 1 級合格者に限ります(2 級との併願も可)。  
2 級は、制限はありません。  
※1 級(建築/機械/トレース)の試験を受ける個人受験者は、自分で CAD システム(ノート型パソコンと CAD ソフト)、解答枠を用意する。また使用する CAD ソフトは事前に「受験対象 CAD 判定サービス」にて確認する(団体受験者は試験会場に設置された CAD システムを使用)。

## 受験区分

個人受験  
団体受験

## 受験料

1 級(建築/機械/トレース)15,000 円(消費税込み)  
2 級 5,500 円(消費税込み) 併願 18,500 円(消費税込み)  
※「再受験割引制度」:過去の 1 級合格者は、受験料 10,000 円(消費税込み)で建築・機械・トレースのいずれかを選択の上、受験が可能です。ただし、同じ試験日に、建築・機械・トレースを併願することはできません。

### 学生団体割引制度について

平成 22 年度、平成 23 年度の期間限定実施として、下記要領にて学生団体割引制度を実施します。

- 期間:平成 22 年度、平成 23 年度の限定実施
- 割引価格:学生団体受験=2 割引、高校団体受験=4 割引(基礎試験は従来どおり)

#### ●CAD 利用技術者試験 1 級(建築/機械/トレース)・2 級

受験級/受験方法	一般受験	学生団体受験	高校団体受験
1 級	15,000 円	12,000 円	9,000 円
2 級(WBT 含む)	5,500 円	4,400 円	3,300 円
1 級/2 級併願	18,500 円	14,800 円	11,100 円

※上記金額はすべて税込み

※本割引制度を利用する場合は、既存の割引制度(機械学会会員割引、1 級合格者再受験割引)は利用いただけません。

- 割引対象:以下の学校および CSAJ が認めた教育機関  
学生団体受験=高等専門学校、専門学校、短期大学、大学、大学院  
※求職者・離職者を対象として、6 カ月以上の学習・訓練期間を要する職業訓練校を含む。  
高校団体受験=高等学校
- 参加方法:事前の会場登録による団体受験(2 次元系 2 級試験の WBT 試験も割引の対象となります)
- 受験申込方法:団体申込のみ

### 併願受験時の注意点

2級に合格していない方が1級を受験しようとする場合は、1級・2級併願受験となり、2級合格と1級合格の両方にて判定されます。この場合、1級が合格基準に達していても2級が不合格の場合は、1級も不合格となります。

合否判定	2級	1級
2級合格	○	×
2級・1級合格	○	○
不合格	×	×
不合格	×	○

### 受験対象者

#### CAD 利用技術者試験 1級(建築)

建築系 CAD に関する専門知識および技能を修得している方を対象としています。CAD 関連業務就業者ならびにそれに準じる知識および技能を有する方を想定して試験を行います。

#### CAD 利用技術者試験 1級(機械)

機械系 CAD に関する専門知識および技能を修得している方を対象としています。CAD 関連業務就業者ならびにそれに準じる知識および技能を有する方を想定して試験を行います。

#### CAD 利用技術者試験 1級(トレース)

汎用系 CAD に関する基本知識および技能を修得している方を対象としています。CAD 関連業務就業者ならびにそれに準じる知識および技能を有する方を想定して試験を行います。

#### CAD 利用技術者試験 2級

CAD に関する専門知識(CAD システム、製図)と CAD システムを利用し設計・製図業務を行ううえで必要な知識を修得している方を対象としています。CAD 関連業務就業者ならびにそれに準じる知識および技能を有する方を想定して試験を行います。

## 試験の科目と方法

1級(建築)		科目	方法(各試験共通)
実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>■RC造 平面図、断面図、立面図、矩計図、展開図</li> <li>■木造 平面図、断面図、立面図、展開図</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■出題方法 解答枠の事前ダウンロード 実技: CADシステムを利用した作図 形式: DXFまたはSXF(.sfcのみ) ※SXF(.sfcのみ)は、1級(建築)のみ。 提出: フラッシュメモリに保存し提出 筆記: マークシート形式による多肢選択方式(25問)</li> <li>■出題比率 実技試験: 75% 筆記試験: 25%</li> <li>■試験時間: 80分(保存時間含む) 受験者の時間配分目安 実技60分、筆記20分</li> <li>■試験採点方法 実技は、中間フォーマットによるデータ 互換で自動採点 筆記は、マークシート形式による自動採点</li> </ul>
筆記	<ul style="list-style-type: none"> <li>■建築製図の基礎知識 建築業務の基本知識、建築製図、建築の主な構造、建築の主な料と部材、モジュール、建築業務と図面の役割</li> <li>■建築生産の電子情報 建築 CALS/EC、建築生産業務の電子情報化、建築 CAD 図面作成要領(案)、コンピュータによるシミュレーション</li> </ul>		
1級(機械)		科目	
実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>■機構部品の作図 リンク機構、カム機構</li> <li>■投影図からの作図 第三角法</li> <li>■適切な数値(カタログ、要目表など)からの作図 機械要素部品</li> </ul>		
筆記	<ul style="list-style-type: none"> <li>■機械製図の知識 機械製図の基本、材料、公差とはめあい、幾何公差、表面性状、加工方法、機械要素</li> </ul>		
1級(トレース)		科目	
実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>■編集・レイヤ設定能力 図形の編集、コマンド機能、レイヤ設定</li> <li>■トレース能力 図面のトレース</li> <li>■投影能力 投影関係と形状理解</li> </ul>		
筆記	<ul style="list-style-type: none"> <li>■製図の知識 図面の名称、線の種類と用途、寸法補助記号、図記号(建築、機械、土木、電気)</li> </ul>		

2級		科目	方法(各試験共通)
筆記	<ul style="list-style-type: none"> <li>■CADシステム分野 CADシステムの概要と機能、CADシステムの基本機能、CADの作図データ、CADシステムとハードウェア、CADシステムとソフトウェア、ネットワークの知識、情報セキュリティと知的財産、CADシステムの運用・管理と課題、3次元CADの基礎知識</li> <li>■製図分野 製図一般、製図の原理と表現方法、製図における図形の表現方法</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■出題方法 マークシート形式による多肢選択(60問)</li> <li>■出題比率 CADシステムの知識: 60% 製図の知識: 40%</li> <li>■試験時間: 60分</li> <li>■試験採点方法 マークシート形式による自動採点</li> </ul>

※詳細はCAD利用技術者試験公式Webページで確認してください。

## 出題比率

1級(建築/機械/トレース): 実技試験が全体の75%、筆記試験が全体の25%とする。

2級: CADシステム分野が全体の60%、製図分野が全体の40%とする。

## 合格基準

1級(建築/機械/トレース): 実技分野・筆記分野が各5割以上、および総合が7割以上を合格基準とします。

2級: CADシステム分野・製図分野が各5割以上、および総合が7割以上を合格基準とします。

※総合の比率は、1級(建築/機械/トレース)の場合、実技試験と筆記試験、2級の場合はCADシステム分野と製図分野の合計点を満点とし、換算したものです。

## 平成23年度スケジュール

	前期試験	後期試験
W e b 申 込 期 間	3月15日(火)～5月1日(日)	8月9日(火)～9月19日(月)
受 験 票 発 送	6月上旬	10月末
試 験 日	6月26日(日)	11月13日(日)
2 級 試 験	10:30～11:30(60分)	10:30～11:30(60分)
1級(建築/機械/トレース)試験	13:40～15:00(80分)	13:40～15:00(80分)
2 級 合 否 発 表	7月中旬	12月中旬
1級(建築/機械/トレース)合否発表	8月中旬	翌年1月下旬

### ※1級(建築/機械/トレース)試験について

注1) 試験時間は80分となります。80分以内に実技試験(保存時間含む)・筆記試験を終了してください。どちらから始めても構いません。

注2) 個人受験者の試験時間は、13:40～15:00のみとなります。

注3) 団体受験者の試験時間も、原則13:40～15:00となります。ただし収容人数を超えた場合は、下記の試験時間で実施できますので、事前にCAD利用技術者試験センターに連絡をしてください。また試験開始時間が複数となる場合、試験問題の内容が異なりますのでご注意ください。

1. 10:30～11:50(2級試験とは別の教室を用意できることを前提条件とする)
2. 13:40～15:00(原則この時間帯で1級(建築/機械/トレース)を実施する)
3. 16:10～17:30
4. 18:40～20:00

## 学 習 用 参 考

平成23年度版

### 3次元CAD利用技術者試験公式ガイドブック

●判型: B5版 ●定価: 3,500円(消費税込み) ●刊行: 平成23年2月23日

平成23年度版

### CAD利用技術者試験1級(建築)公式ガイドブック

●判型: B5版 ●定価: 3,500円(消費税込み) ●刊行: 平成23年2月23日

平成23年度版

### CAD利用技術者試験1級(機械)公式ガイドブック

●判型: B5版 ●定価: 3,500円(消費税込み) ●刊行: 平成23年2月23日

平成23年度版

### CAD利用技術者試験2級・基礎公式ガイドブック

●判型: B5版 ●定価: 3,500円(消費税込み) ●刊行: 平成23年2月23日

※1級(トレース)は公式Webページより試験対策用サンプルテキスト(PDF)がダウンロードいただけます。

# 試験会場の申請

## 試験会場の新規申請

### 新規申請

新規に試験会場を申請する場合は、当ガイダンスに掲載する「試験会場認定基準」を参照し、必要な条件等について確認してください。

### 申請手続き

新規申請は、試験会場認定申請書(新規)(様式第1号)、試験会場施設報告書(様式第2号)、試験会場認定に関する資料1(写真1/写真2)(様式第3号)、試験会場認定に関する資料2(案内図)(様式第4号)、事業所案内を提出してください。

●試験センター住所: 〒107-0052東京都港区赤坂1-9-15日本自転車会館1号館5階  
CAD利用技術者試験センター

### 試験会場区分

#### 1. 本会場

本会場は、永続的に設置する会場で、本試験を実施する会場である。

- ① 一度に50名以上収容できる教室があること(複数教室の使用は構いません)。
- ② 個人受験者を受け入れること。

#### 2. 特殊会場

① 特殊会場は、内部受験者のみを対象とした、下記いずれかに該当する会場。

##### 1) 公的機関

- (1) 職業能力開発促進法に基づく訓練機関(職業訓練校)
- (2) 雇用・能力開発機構に属する機関(委託は除く)(職業能力開発促進センターなど)

##### 2) 学校法人

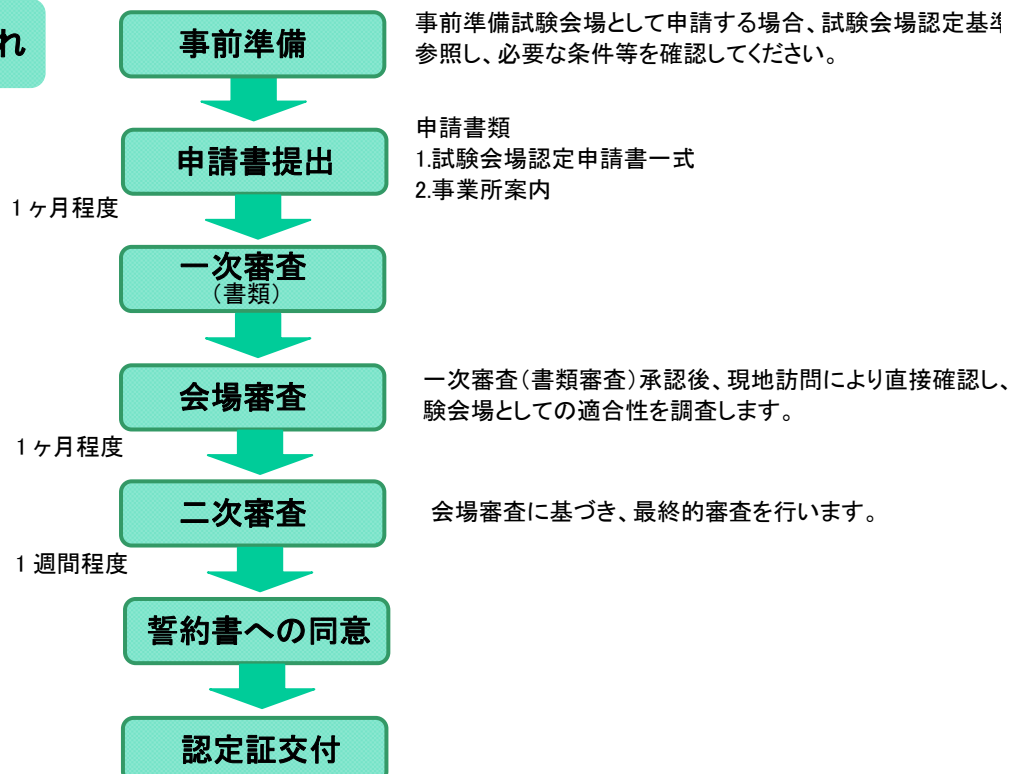
- (1) 学校教育法第1条に定められた学校(高等学校、高等専門学校、短大、大学など)
- (2) 学校教育法第82条に定められた学校(専修学校)

##### 3) 社団法人コンピュータソフトウェア協会の会員企業・団体・教育機関(準会員を除く)

で外部の一般受験者を受け入れない試験会場。

② 年間に20名以上の受験者がいること。

### 新規申請の流れ



## 試験会場の継続申請

### 申請手続き

年度更新時に、CAD利用技術者試験センターから送付される「試験会場施設確認書兼申請書(継続・廃止)」の内容をご確認いただき、決められた期日までに提出してください。

### 試験会場の追加

既に試験会場として認定を受けている事業所において、新たに別事業所(分校、営業所など)を追加したい場合は、必要事項(様式第2号、3号、4号)を提出してください。新規申請に準じた試験会場審査を行います。

### 変更の申請

試験会場移転にともなう住所変更等、申請内容に変更がある場合は、必要書類(様式第3号、4号、5号)試験会場認提出してください。  
試験実施責任者の変更がある場合は、試験実施責任者変更届(様式第7号)を提出してください。

## 試験会場特典

1. CAD利用技術者試験公式Webページ(<http://www.csajjp/cad/>)に試験会場名等を掲載します。
2. 宣伝活動における「CAD利用技術者試験会場」等の呼称が使用できます。
3. 過去の試験問題の学校教材への使用を許可します。
4. 公式ガイドブックを割引価格で販売します。
5. 各種資料のご案内、団体受験者に関する合否一覧を提供します。
6. 試験会場設置のCADシステムを利用して1級(建築/機械/トレース)試験が受験できます。
7. 団体受験者は自校、自社の慣れた環境で受験できます。
8. CAD Conference等セミナーが、無料または割引で聴講できます。

# 試験会場における試験実施責任者の役割と試験運営のながれ

## ■試験会場における試験実施責任者の役割……

試験会場は、CAD利用技術者試験を実施するにあたり、実際に試験運営の実務に責任をもって遂行できる試験実施責任者を任命し、CAD利用技術者試験センターに登録しなければなりません。登録された試験実施責任者は、実際の試験運営に際し、受験申込資料、受験票、試験資材、合否判定通知書などの取り扱いに責任を持ち、試験当日に必ず試験に立会うことが要求されます。

また、試験実施責任者は、試験運営に際し取り扱う個人情報については、CSAJプライバシー・ポリシー(P23参照)に準じて、その取り扱いに十分注意を払わなければなりません。

ー以下に、実際の試験運営を記述しますので、必ずお読みいただき、円滑な試験運営を行ってくださいー

## ■CAD利用技術者試験運営のながれ……

### 1 試験の告知

- 試験会場にポスター、チラシ等を送付しますので、それぞれ掲示、配布してください。
- 団体受験者に対して、団体受験申込の方法を説明してください。

### 2 団体受験申込登録

- 試験実施責任者へ、団体受験申込の方法を説明した資料を配布いたします。
- 団体受験者に対して、団体受験申込の方法を説明してください。

### 3 CAD 利用技術者試験公式 Web ページからの受験申込登録

- 試験会場を識別する団体コード、受験申込登録を行うURLを参照して受験申込登録を行ってください。
- 団体受験申込者には、登録ページの項目に全て入力していただきます。
- 試験実施責任者は、専用ページにて団体受験申込者の申込状況を確認してください。  
※団体受験の場合には、団体受験者の合否結果が試験実施責任者へ通知されます。  
申込の際には、各受験者より同意の上、申込登録を行ってください。同意いただけない場合は個人受験者として受験申込を行うようご案内ください。

### 4 団体受験料の振込

- 団体受験料の振込については、事前に選択された「団体一括振込」「個人振込」の方法に従って受験料の振込みをしてください。
  - 1) 団体一括振込  
試験実施責任者宛に、ご請求書を送付します。指定の銀行口座に振込を行ってください。
  - 2) 個人振込  
受験者宛に、コンビニ専用の振込用紙を送付します。振込期限までに最寄りのコンビニで支払を行ってください

### 5 確認【個人受験者を受け入れる本会場の場合】

- 試験実施責任者宛に「受験者割振り人数確認書」「会場地図確認書」を送付しますので、内容を確認の上、修正等がある場合は、CAD利用技術者試験センターへご連絡ください。

## 6 団体受験者向け解答枠のダウンロード

- 試験実施責任者は、解答枠のダウンロードを行う前に、「受験対象CAD判定サービス」にて、お持ちのCADソフトで受験できるかを確認してください。(AutoCAD/AutoCAD LTは不要)
  - ダウンロードしたデータは、削除しないでください。設定変更については、【試験日までに解答枠について準備可能なこと】および試験問題の指示を参照してください。
  - ダウンロードを行ったWebページに解答枠の確認用ファイル(PDFファイル)がありますので、ダウンロードしたデータが正しく表示されているかどうか(解答枠の線や文字、数字、レイヤの種類など)を確認してください。
  - 受験申込の内容と異なる解答枠を使用した場合(建築、機械、トレースを間違える、TYPEを間違えるなど)は、「採点対象外」となりますので、ご注意ください。
  - 受験者自身(CAD利用技術者試験センターが用意したもの以外)が用意した作図データ等の持込はできません。使用した場合は「失格」となります。
- ※ダウンロードする解答枠は、1級(建築/機械/トレース)試験の開始時間により異なり、また試験時間帯と異なるデータを使用しますと「採点対象外」となりますので、ご注意ください。
- ※解答枠につきましては、ダウンロード開始時に詳細を公開いたします。
- ※ダウンロード開始時につきましては、試験実施責任者へ別途ご案内いたします。

## 7 CADソフトの確認

- 使用するCADソフトについては、試験実施責任者が必ず事前に「受験対象CAD判定サービス」にて確認してください。

## 8 受験票の交付

- 受験票は、各受験者が申し込み時に登録した住所に送付します。

## 9 試験資料の確認と保管

- 試験資料を試験実施日の約1週間前に送付します。
- 「試験資料到着報告書」に基づいて、部数等を確認の上、署名・捺印し、CAD利用技術者試験センターへFAXにてご返信ください。
- 上記確認後、試験資料を試験日当日まで鍵付保管庫にて保管してください。

## 10 試験の実施

- 試験当日は、試験資料に同封する「試験運営マニュアル」に基づき試験を実施してください。  
大まかな流れは、  
受験者誘導→試験実施(試験運営のアナウンス、試験問題配布・回収など)→試験終了後の資料の返却

## 11 合否結果の交付

- 団体受験者全員の合否一覧を試験実施責任者宛に送付します。
- 合否判定通知書は、各受験者が申込時に登録した住所に送付します。

## 12 全体のながれ

団体受験申込登録

【前期】3月15日(火)～5月1日(日) 【後期】8月9日(火)～9月19日(月)

受験対象 CAD  
判定サービス

【必須事項】試験実施責任者は、団体受験者が使用するCADソフトが試験で使用できるかを確認してください。課題を作成し、アップロードをしていただければ自動的に判定できます。

解答枠事前  
ダウンロード

【必須事項】試験実施責任者は、解答枠のダウンロードは試験前日までにCAD利用技術者試験公式Webページより必ず行ってください。試験当日までに行っていない場合は失格となります。また、試験当日の解答枠提供は行いません。

受験票発送

受験票発送【前期】6月上旬 【後期】10月末

試験資料の  
着荷確認・保管

【必須事項】試験日の約1週間前に試験資料を送付しますので、着荷確認のFAXと鍵付金庫での保管をお願いします。

試験  
1級(建築/機械/トレース)・2級

【前期】6月26日(日) 【後期】11月13日(日)

合否発表

合否判定通知発送

【前期】2級:7月中旬 1級(建築/機械/トレース):8月中旬  
【後期】2級:12月中旬 1級(建築/機械/トレース):翌年1月下旬

証明書類申込  
(有償にて提供)

証明書類発行

# 各種規定

## 試験会場認定基準【1級(建築/機械/トレス)試験、2級試験】

### 1条 事前準備

新規に試験会場を申請する場合は、協会が提供する資料を参照し、試験制度の目的、運営方針等をよく理解する。

### 2条 申請書

- 1) 申請書類  
申請書は、試験会場の認定の際に必要な書類であり、所定の申請書を提出する。
- 2) 新規申請  
新規申請は、「試験会場認定申請書(新規)(様式第1号)」「試験会場施設報告書(様式第2号)」「試験会場認定に関する資料1(写真1/写真2)(様式第3号)」「試験会場認定に関する資料2(案内図)(様式第4号)」および事業所案内を提出する。
- 3) 継続申請  
継続申請は、試験センターから送付された「試験会場施設確認書兼申請書(継続・廃止)」を定められた期間内に必ず提出する。
- 4) 変更申請  
認定後、登録されている情報(住所、連絡先、担当者等)に変更がある場合には、必ず事前に「認定事項変更届(様式第5号)」等を提出し、承認を得るものとする。

### 3条 審査

試験会場に認定されるためには、下記の条件をすべて満たしていなければならない。

- 1) 試験運営に関して、適正な要員を出せること。
- 2) 試験会場は適正な設備を備えていること。
- 3) 公共の交通機関を利用して、最寄り駅またはバス停より徒歩で行ける場所に所在すること。
- 4) 公的資格試験の試験会場としてふさわしいこと。

### 4条 運營業務規程

試験会場は、CAD利用技術者試験の試験運營業務を円滑に行うこと、および個人情報保護の観点から、別途定める「CAD利用技術者試験運營業務規程」へ同意の上、誓約書を社団法人コンピュータソフトウェア協会へ提出する。この誓約書は、登記上の本社または本店が提出する。同じく試験会場として登録する支社・支店がある場合には、本社・本店が同等の責任を負うものとする。

### 5条 認定

試験会場の認定は、社団法人コンピュータソフトウェア協会が行う。認定に際し、別途定める「CAD利用技術者試験運營業務規程」への誓約により認定されたものとする。

### 6条 認定期間

当該実施年度(4月より翌年3月)の単年度認定とする。

### 7条 1級(建築/機械)・2級試験会場の条件・種類

- 1) 条件
  - ①3人掛けの机の場合は、2人掛け以下として計算する。
  - ②1人当たりの机の適正面積は、縦50cm以上×横80cm以上とする。
- 2) 本会場

本会場は、永続的に設置する会場で、本試験を実施する会場である。

- ① 一度に50名以上収容できる教室があること。(複数教室の使用は構いません)
- ② 個人受験者を受け入れること。
- 3) 特殊会場
  - ①特殊会場は、内部受験者のみを対象とした、下記いずれかに該当する会場。
    - 1) 公的機関
      - (1)職業能力開発促進法に基づく訓練機関(職業訓練校)
      - (2)雇用能力開発機構に属する機関(委託は除く)(雇能力開発センター)など
    - 2) 学校法人
      - (1)学校教育法第1条に定められた学校(高等学校、高等専門学校、短大、大学など)
      - (2)学校教育法第82条に定められた学校(専修学校)
    - 3) 社団法人コンピュータソフトウェア協会の会員企業・団体・教育機関(準会員を除く)で外部の一般受験者を受け入れられない試験会場。
  - ②年間に20名以上の受験者がいること。

### 8条 同意事項

- 1) 社団法人コンピュータソフトウェア協会CAD利用技術者試験センターが示す試験運営方針に賛同できること。
- 2) CAD利用技術者試験運營業務規程の遵守  
試験会場は、CAD利用技術者試験センターの定める「CAD利用技術者試験運營業務規程」を遵守すること。
- 3) 試験の周知徹底  
試験の内容、実施スケジュール等を試験会場関係者および受験者へ周知徹底し、積極運営に努めること。
- 4) 事務処理  
団体受験者の願書受付、発送、受験料の払い込み、事務連絡等を適正に行うこと。
- 5) 適正な試験運営  
説明会等への参加、試験運営マニュアル等を理解し、適正な試験運営に努めること。
- 6) 試験の公正化  
本試験において知り得た内容については、一切外部に漏洩および利用しないこと。
- 7) 受験者の受け入れ努力  
受験希望者が、申請書に記載した収容人数よりも多かった場合、試験会場として受け入れの努力をすること。

### 9条 経費の負担

本試験実施に伴う会場費、その他関係諸経費は、試験会場側で負担すること。

### 10条 運営協力費

特殊会場を除き、下記の金額を本試験制度規程により運営協力費として交付する。

会場種別	本会場
2級試験/受験者一人あたり	500円(消費税込み)
1級試験(建築/機械/トレス)/受験者一人あたり	1,000円(消費税込み)

## 11条 団体奨励金

団体受験者を100名以上受け入れた試験会場に対して、下記の人数に応じた団体奨励金を交付する。

各試験あたり100名以上200名未満	20,000円(消費税込)
各試験あたり200名以上300名未満	50,000円(消費税込)
各試験あたり300名以上	70,000円(消費税込)

## 12条 運営協力費・団体奨励金の支払い

運営協力費・団体奨励金の支払いについては、CAD利用技術者試験センターが試験終了後、試験会場に請求書を送付する。試験会場は必要事項を記入の上、CAD利用技術者試験センター宛に返送する。CAD利用技術者試験センターは、請求書到着月末締め、翌々月10日までに試験会場の指定する口座に請求金額を振り込むこととする。ただし、試験会場側の都合により運営協力費・団体奨励金の交付が必要ない場合は、この限りではない。

## 13条 資料の提供

CAD利用技術者試験センターより必要に応じて試験に係わる資料の提出を求められた場合は、できる限り協力しなければならない。

## 14条 試験会場の取り消し

次の事項に該当する場合、認定期間中であっても、CAD利用技術者試験センターの判断で試験会場の認定を取り消すことがある。

- 1) 本試験の概念および推進に支障をきたすような行為をした場合。
- 2) 試験運営に関して、不正行為等により公正を欠くと判断された場合。
- 3) CAD利用技術者試験センターへの必要な報告義務を怠った場合。
- 4) 申請書の内容に事実と異なる記載をした場合。
- 5) 試験に伴う施設の用意ができず、試験の実施ができない場合。
- 6) CAD利用技術者試験センターの決定事項に従えない場合。
- 7) その他、試験会場側の行為に対して、CAD利用技術者試験センターが取り消しに値する行為と判断した場合。

※認定を取り消した場合、受験者保護のため、その対象団体受験者の受験地変更をCAD利用技術者試験センターが行う。なお、それに関わる費用は、当該会場が支払うものとする。また、試験会場側の都合により、試験運営に支障をきたし、別途費用が発生した場合、当該会場がその費用を負担するものとする。

## 15条 付記

試験会場認定基準に記載されていない事項およびその他変更等を生じる事項については、CAD利用技術者試験センターと当該会場が、その都度協議の上、CAD利用技術者試験センターが決定するものとする。

# 1級(建築/機械/トレス)実技試験使用CADシステム基準

## 使用できるCADシステム

1. 1級(建築/機械)試験に使用できるCADソフトウェアは、以下に示す基本機能を備えたものであること。

### 【基本条件】

1. 画層(レイヤ)機能を有すること。
2. DXF(建築の場合、SXF(.sfcのみ)でも可能)の入出力機能を有すること。※SXFのp21は不可
3. 上記データ互換においてテキスト出力機能を有すること。上記3つの基本条件を満たした上で、さらにCAD利用技術者試験センターが提供する「受験対象CAD判定サービス」で確認されたものとする。  
※DXFのバージョンは、R12、R13、R14、2000、2000i、2002、2004、2005、2006、2007とする。またSXFはOCF検定取得を原則とする。BMIは平成18年度よりデータ互換機能の選択肢より削除。
2. 記録媒体(フラッシュメモリ)へのデータを保存させるためのUSB端子(1.1以上対応)のあるパソコンを有すること。

## 個人受験者が持込みできるパーソナルコンピュータおよびそれに付随する注意事項

1. ハードウェアはバッテリーで稼動するノート型のパーソナルコンピュータ(以下:ノートPC)1台に限定する。
2. ノートPCの日付、時間は事前に正確に合わせておくこと。
3. 試験会場に持ち込める周辺機器は、マウス等のポインティングデバイス、マウスパッド、テンキーボード、フラッシュメモリ用USB延長ケーブル、USBハブ、予備バッテリー、外付けバッテリー(UPSは不可)とする。

4. 試験会場では電源を用意しない。  
※すべての試験会場が同一環境にないため。  
※仮に試験会場に電源がある場合でも、電源を利用して受験した場合は、「失格」となる。
5. マシントラブルはいかなる理由があっても受験者本人の責任として、再受験や受験料の返金はしない。
6. USBメモリは、試験会場にて配布する(1個)。USBメモリは、受験者本人がフォーマット確認をすること。
7. 保存メディアへのドライバ(Windows 98、Windows 98SEの場合)については、受験者が各自事前に準備をする。なお、1級(建築/機械/トレス)試験で使用するフラッシュメモリの仕様については、事前に公式WEBページにて公開する。
8. 試験会場で保存する1級実技試験の解答ファイルは、1級(建築)がDXFまたはSXF(.sfcのみ)、1級(機械/トレス)がDXFのフォーマットであること。
9. 1級(建築/機械/トレス)試験の全受験者は、解答枠のダウンロードおよび動作確認を試験前日までに必ず行うこと。事前に行っていない場合は、採点対象外となる(試験日当日の解答枠提供は行わない)。受験分野(建築/機械/トレス)を確認し、また使用するCADソフトに対応するDXFのバージョンに合わせて解答枠のダウンロードを行うこと。
10. 受験者自身が用意した作図データなど、CAD利用技術者試験センターが用意したもの以外の持ち込みはできない。使用した場合は「失格」となる。
11. 受験者は、使用するCADソフトを必ず事前に「受験対象CAD判定サービス」にて確認すること。

# 様式雛形(様式第1号)

様式第1号

## 試験会場認定申請書(新規)

CAD利用技術者試験の試験会場として認定を受けたいので申請します。

平成 年 月 日

申請者 事業所名

代表者名

所在地

TEL

FAX

印

社団法人コンピュータソフトウェア協会  
CAD利用技術者試験センター 殿

[事業の概要]

(1)事業の種類	
(2)事業の内容	
(3)設立年月日	
(4)資本金の額	
(5)常用従業員数	
(6)CAD利用技術者試験の有資格者数 貴校・貴社職員	1級 名 2級 名

※有資格者の氏名、認定番号を別紙にて提出のこと(自由書式)

- 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
  - 記入いただいた個人情報、試験センターが実施するセミナーや書籍発行等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。
  - 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への開示、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
  - 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。
- 本件に関するお問い合わせは、巻末に記載されている試験センターまでご連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

# 様式雛形(様式第2号)

会場コード

様式第2号

(新規申請の場合は、会場コードの記入は必要ありません)

## 試験会場施設報告書

平成 年 月 日

社団法人コンピュータソフトウェア協会  
CAD利用技術者試験センター 殿

(1)法人格名	フリガナ		
(2)会場名	フリガナ		
(3)会場所在地	フリガナ 〒		
(4)試験実施責任者連絡先TEL		(5)試験実施責任者 連絡先FAX	
(6)資産状況	1. 自社物件      2. 賃貸物件		
(7)webページ	http:// ※CAD利用技術者試験webページに試験会場ホームページをリンクします。 ⇒ 掲載不可 掲載不可の場合は、○をつけてください。		
(8)会場責任者 ※下記(9)試験実施責任者の管理者にあたる方を会場責任者として登録してください。	フリガナ		
	名 前		印
	部 署 名		
(9)試験実施責任者 ※試験実施責任者「緊急連絡先TEL」は、試験実施に伴う緊急連絡先(試験当日緊急のご連絡など)として使用させていただきます。 →	フリガナ		
	名 前		印
	部 署 名		
	E-mail		
	生年月日    西暦    19    年    月    日 緊急連絡先TEL		
(10)筆記試験に利用可能な席数※1	席	(11)実技試験に利用可能なPC台数(予備を除く)	台(予備    台)
(12)USB1.1以上対応※2	1. USBあり      2. USBなし ※「2.」を選択の場合には、FD(フロッピーディスク)となります。		
(13)2級WBTの実施	1. 実施する      2. 実施しない		
(14)登録CADソフト	ソフト名	バージョン	
(15)試験会場区分	1. 本会場      2. 特殊会場		
(16)本会場の車イス受験者受入れ	1. 可能(車イス用トイレ 有 無)      2. 不可能		
(17)供給可能な電源口数	口		
(18)団体受験料払込方法※3	1. 一括(請求書)      2. 個別(コンビニ専用)		

※1 「本会場」の場合は、50席以上が必要です。また、「1級外部受験者」は、こちらに記入された席数を最大として受け入れをお願いしております。  
 ※2 実技試験(1級)におきまして、データ提出にFM(フラッシュメモリ)を使用しています。実技試験に利用するPCがUSBに対応しているか確認をしております。  
 ※3 「一括」とは試験会場実施責任者宛に請求書を送付、「個別」とはコンビニ専用の振込用紙を受験申込時の住所宛に送付します。

● 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込みください。同意いただけない場合は、試験会場申請受検、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。  
 ● 記いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや研修等での案内、アンケートの実施等で利用させていただきます(個人情報は除外)。  
 ● 試験実施に関する貴府の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取扱いがないよう適切に管理いたします。  
 ● 記いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。  
 本件に関するお問い合わせは、巻末に記載されている試験センターまで連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

# 様式雛形(様式第3号)

様式第3号

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードの記入は必要ありません)

## 試験会場認定に関する資料1(写真1)

会場名

---

(1)会場の外観

ここに写真を貼付してください

# 様式雛形(様式第3号)

様式第3号

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードの記入は必要ありません)

## 試験会場認定に関する資料1(写真2)

会場名

---

(2)1級試験に使用する教室

ここに写真を貼付してください

※教室を複数用意する場合は、必要枚数(教室1枚)を貼付のこと。

(3)2級試験に使用する教室

ここに写真を貼付してください

※教室を複数用意する場合は、必要枚数(教室1枚)を貼付のこと。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。



# 様式雛形(様式第5号)

FAX:03-3560-8436

様式第5号

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードの記入は必要ありません)

## 認定事項変更届

平成 年度CAD利用技術者試験の試験会場認定申請書および試験会場施設報告書の内容に変更が生じたので届け出ます。

平成 年 月 日

申請者 会場名

試験実施責任者

印

TEL

社団法人コンピュータソフトウェア協会  
CAD利用技術者試験センター 殿

— 記 —

変更事項	1. 会場名 2.所在地 3.TEL 4.FAX 5.会場責任者 6.会場責任者部署 7.その他( ) ※試験実施責任者に関して変更が生じた場合は、「試験実施責任者変更届(様式第8号)」にて届け出て下さい。
変更予定日	年 月 日 より
変更内容	

- 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
- 記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。
- 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報取り扱いについては、委託先と機密保持契約を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
- 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。  
本件に関するお問い合わせは、巻末に記載されている試験センターまで連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

# 様式雛形(様式第6号)

FAX:03-3560-8436

様式第6号

## ガイドブック購入申込書

平成 年度CAD利用技術者試験公式ガイドブックを割引価格にて購入したく申込みいたします。

平成 年 月 日

社団法人コンピュータソフトウェア協会  
CAD利用技術者試験センター 殿

会場名		会場コード					
送付先住所	〒						
担当者							
部署							
TEL							
FAX							

3次元ガイドブック	3,500円×80%=2,800円 (消費税込み)	×	冊	円
1級ガイドブック(建築)	3,500円×80%=2,800円 (消費税込み)	×	冊	円
1級ガイドブック(機械)	3,500円×80%=2,800円 (消費税込み)	×	冊	円
2級・基礎ガイドブック	3,500円×80%=2,800円 (消費税込み)	×	冊	円
送 料				円
合計金額(消費税込み)				円

※送料 1冊:400円 2~5冊:800円 6~10冊:1,100円 11冊以上:1,500円  
※配送には、一週間くらいかかる場合もあります。 ※価格はすべて消費税込みとなります。

- 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
- 記入いただいた個人情報、試験センターが実施するセミナーや書籍発行等のご案内、アンケートの実施等や利用させていただく場合があります。
- 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
- 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。  
本件に関するお問い合わせは、巻末に記載されている試験センターまでご連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。



# CSAJプライバシー・ポリシー

## 当協会の個人情報保護方針について

社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)は、コンピュータソフトウェア産業の健全な発展に貢献していく上で、政策提言、ベンチャー支援、マーケティングサポート(市場動向調査、広報研究)、ビジネスアライアンス、知的財産保護、税制改正要望、人材育成、国際交流など、さまざまな活動を行っています。当協会は、これらの活動を行う上で取り扱う個人情報の重要性を認識し、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守するために、次の通り個人情報保護方針を定め、これを推進して参ります。

1. 個人情報を含む多種多様な情報を取り扱う協会活動を考慮した適切な個人情報の取得、利用、提供及び管理のルールを、個人情報保護マネジメントシステムとして制定し、これを文書化するとともに、実践し、維持し、かつ、継続的に改善いたします。
2. 個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、及び漏えいなどを防止するため、適切な情報セキュリティ対策を講じます。
3. 個人情報の取り扱い、国が定める法令及びその他の規範について遵守します。
4. 会員等に対し、個人情報保護の重要性について継続的に啓発・推進いたします。
5. 苦情相談に対応する体制を整備し、苦情相談窓口を設置します。
6. 個人情報をご提供いただく場合は、あらかじめ個人情報の利用目的を明示し、同意を頂いた上で適正に取得いたします。取得した個人情報は取得時に明示した利用目的の範囲内で使用し、利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いをいたしません。また、そのための措置を講じます。

制定 2002年(平成14年)5月1日  
最終改定日 2007年(平成19年)7月1日  
社団法人コンピュータソフトウェア協会  
会長 和田 成史

当協会の個人情報に関するお問い合わせ先

社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ) 相談窓口  
TEL:03-3560-8440 FAX:03-3560-8441  
認定試験事業の個人情報に関するお問い合わせ先  
社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)  
TEL:03-3560-8440

## 公表事項

社団法人コンピュータソフトウェア協会(以下、「協会」という。)では、「個人情報保護方針」及び関連各規程を定め、個人情報の取扱いを厳重に行っています。

## 1. 取得する個人情報とその利用目的

協会が取得する個人情報とその利用目的は以下のとおりです。

1. 協会会員企業の役員・担当者・委員会等の参加者の情報  
利用目的:協会運営や委員会等の活動に関連する連絡、送付及び協会が発行する書籍・報告書 やセミナー等の案内のため。
2. 協会が主催する各種イベントの講演者・参加者及び利用者等の情報  
利用目的:各種イベントの運用に関連する連絡、請求、送付及び協会が発行する書籍・報告書やセミナー等の案内のため。
3. 協会が発行する書籍・報告書の購入者の情報  
利用目的:ご購入いただいた書籍・報告書の送付、請求、入金確認、連絡、購入いただいたもの以外の協会が発行する書籍・報告書やセミナー等の案内のため。
4. 認定試験の受験者・申込者の情報  
利用目的:認定試験の運営に関連する連絡、送付及びセミナーその他試験等の案内のため。
5. 認定試験会場の会場責任者・試験実施責任者の情報  
利用目的:認定試験の運営に関連する連絡、送付のため。
6. 協会内の各種活動における取引先担当者等の情報  
利用目的:協会の各種活動の運営に関連する連絡、送付及び協会が発行する書籍・報告書やセミナー等の案内のため。
7. 協会活動に対するお問い合わせをいただいた方の個人情報  
利用目的:お問い合わせに対する回答、連絡、送付のため。
8. 協会の役員・従業員の情報

利用目的:協会運営に関連する連絡、送付、給与・賞与及び諸費用の支払い、管理のため。

※平成15年3月以前(協会の個人情報保護規程運用以前)の個人情報につきましては、上記①~⑧の内容を保有し、適切に管理しております。

## 2. 個人情報の取扱い及び管理

協会は、登録された個人情報についての安全性確保に必要な管理を行うとともに、管理状況を定期的に確認し、必要な場合、改善等の対応を行います。

## 3. 個人情報の開示/訂正/利用停止/削除

協会では、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示対象個人情報の開示/訂正/利用及び提供の停止/削除等(以下、「開示等」という。)を希望される場合、本人確認の上、遅滞なく開示等を行います。尚、開示等のご依頼に当たって、以下を公開いたします。

### a.基本事項

- 協会の名称:社団法人コンピュータソフトウェア協会
- 個人情報保護管理者の職名:事務局長
- 所属:事務局
- 連絡先:03-3560-8440

### b.開示等及び個人情報の取扱いに関する苦情・問い合わせの申出先

- 一般:プライバシーマーク審査室 03-3560-8444
- 委員会/セミナー:業務課 03-3560-8440
- 試験:03-3560-8440(ウェブ上に様式有)
- 採用:業務課 03-3560-8440

### c.開示対象個人情報の開示及びその利用目的の通知を行うためには料金が発生します。料金の額とその手続の方法は、以下のとおりです。

- 1.開示対象個人情報の開示及びその利用目的の通知の求めに際しては、「個人情報開示申請書」のご記入とご提出をお願いいたします。Webページからダウンロードしてご利用ください。
- 2.開示対象個人情報の開示及びその利用目的の通知の求めをする方が、本人あるいは代理人であることを確認させていただきます。免許証(本籍地は塗りつぶしてください)、健康保険証、住民票、パスポート、いずれかの写しを添付してください。代理人の場合は、本人からの委任状をご提出ください。
- 3.料金は、ご依頼いただいたご本人に負担が掛からないように実費(700円+ご指定の配送料金)にて請求させていただきます。配送方法のご指定が無い場合、配送は、本人限定受取郵便(25gまで600円)とさせていただきます。
- 4.本項の定めは、協会会員様による自社登録内容の確認、及び協会が運営する試験の受験者本人による登録内容確認には適用されません。協会会員様は協会担当者、受験者は事業課担当者へお問い合わせください。

## 4. Cookieの利用について

協会は、Cookieを、当Webサイトを利用される皆様の状況を把握し、より満足度の高いサイトを作るために利用する場合があります。しかしながら、協会ではCookieと協会が所有する個人情報を関連付けて取り扱うことはありません。協会Webサイト閲覧の際Cookieを受け付けないように設定することは自由ですが、サイト間の移動の際等に不具合を生じる場合があります。

## 5. SSLによる安全性の確保について

協会Webサイトは、個人情報の登録の際に、SSL等により安全性確保に必要な手段を講じます。

## 6. 業務委託

協会Webサイトは、データ処理、サーバ等の機器管理等を第三者に委託する場合があります。この場合、機密保持契約の締結等により、委託先が個人情報の適切な取扱いを行うように管理します。

~MEMO~

~MEMO~

~ MEMO ~

~ MEMO ~

# CAD利用技術者試験センター

〒107-0052

東京都港区赤坂1丁目9番15号日本自転車会館1号館5階

TEL:03-3560-8437(直通) FAX:03-3560-8436